

「2020年・そして、その先を見据えて」

～障がい者スポーツを広げる「多様な連携と新たな創造」～

1. 目的 障がい者スポーツ指導者が、研修において様々な情報を得ることにより、地域での活動や指導に伴う不安を解消し、今後の活動に対する意欲を高めると共に、指導者の資質向上につなげることを目的とする。
2. 主催 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
3. 後援 広島県 広島市
- (予定)
4. 協力 一般社団法人広島県障害者スポーツ協会 広島市障害者スポーツ協会
(予定) 県立広島大学 中国四国ブロック障がい者スポーツ指導者協議会
広島県障がい者スポーツ指導者協議会
広島大学霞アダプテッドスポーツクラブ 県立広島大学アダプテッドスポーツクラブ
広島国際大学アダプテッドスポーツクラブ
5. 主管 第14回障がい者スポーツ指導者全国研修会実行委員会

6. 日程

平成30年12月15日(土)

受付	11:30～
開講式	12:10～12:35
シンポジウム	12:45～14:15
分科会	14:30～17:30

平成30年12月16日(日)

分科会	9:00～12:00	
散会	12:15	分科会終了後、閉講

※12月15日・12月16日の各分科会では「同じ内容」をそれぞれ実施いたします。

2日間で2つの分科会への参加が可能です。

7. 会場 県立広島大学 広島キャンパス (詳細は15.会場案内図参照)

8. 内容

[シンポジウム 12/15 12:45～14:15]

テーマ： 障がい者スポーツを広げる「多様な連携と新たな創造」

座長： 植田 敏郎 (障がい者スポーツ指導者協議会 研修部会長)

シンポジスト： ①幸田 裕司 氏 (愛媛県障がい者スポーツ協会 愛媛県パラスポーツ・コーディネーター)

②遠藤 恭弘 氏 (中国四国ブロック障がい者スポーツ指導者協議会トレーナー部会)

③庄原市教育委員会 教育部生涯学習課 (庄原市スポーツ推進委員協議会)